

平成27年度 学校自己評価システムシート (県立南稜高等学校)

2月22日作成

Table with 2 columns: 目指す学校像, 重点目標. 目指す学校像: 明るく伸びやかな校風のもと、生徒たちが豊かな心を育み、高い目標に向かって意欲的に活動する学校を目指します。 重点目標: 1. 生徒の家庭学習習慣の確立と、教員の授業改善に向けた取り組み 2. 学校行事や部活動などを通じて自律的、主体的に行動できる生徒の育成 3. 一人ひとりの進路の充実と、低学年からのキャリア教育の推進 4. 家庭・地域との幅広いネットワーク作りと、学校からの情報発信体制の整備

Table with 3 columns: 達成度, A, B, C, D. A: ほぼ達成 (8割以上) B: 概ね達成 (6割以上) C: 変化の兆し (4割以上) D: 不十分 (4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

Table with 3 columns: 出席者, 学校関係者, 生徒, 事務局(教職員). 学校関係者: 7名, 生徒: 23名, 事務局(教職員): 11名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目 (年度達成目標を意味する。) は複数設定可。 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

Main evaluation table with columns: 年度目標, 年度評価(1月20日現在), 学校関係者評価. Rows 1-4 contain detailed evaluation data for various goals like learning habits, safety, career education, and parental involvement.